

2017年9月期
決算説明



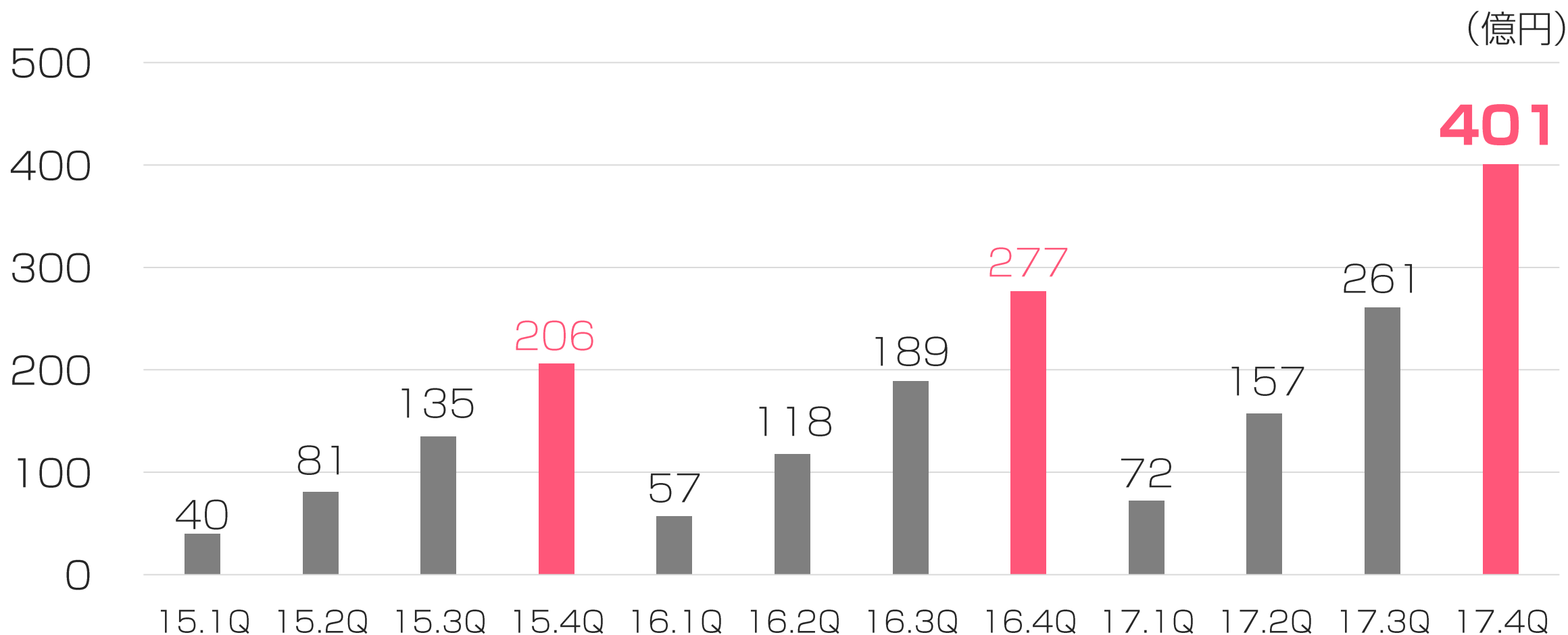
EVOLABLE ASIA

株式会社エボラブルアジア
東証第一部：6191
2017/11/14

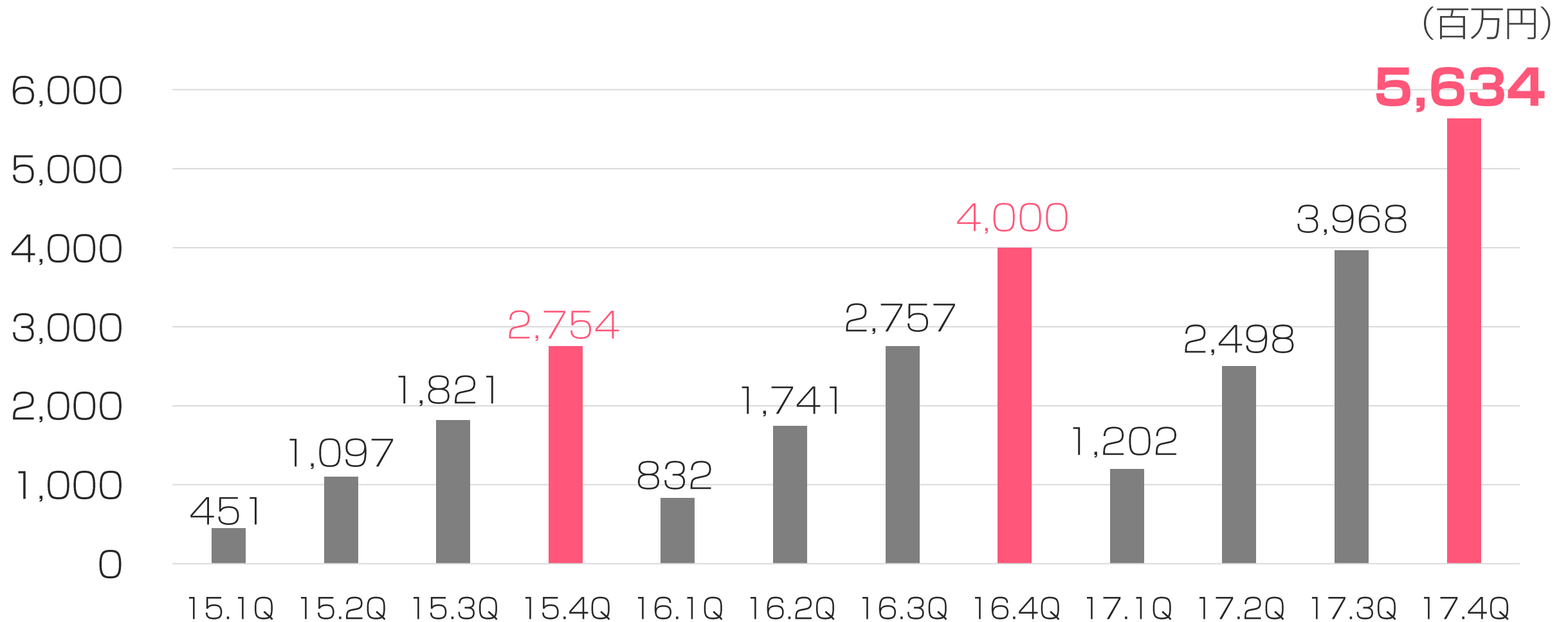
- 連結取扱高、連結売上高、連結営業利益いずれも過去最高
- IFRS導入へ
- 18年9月期 業績予想 営業利益15億円
- 中期構想 取扱高1,000億円達成を1年前倒し

決算概要

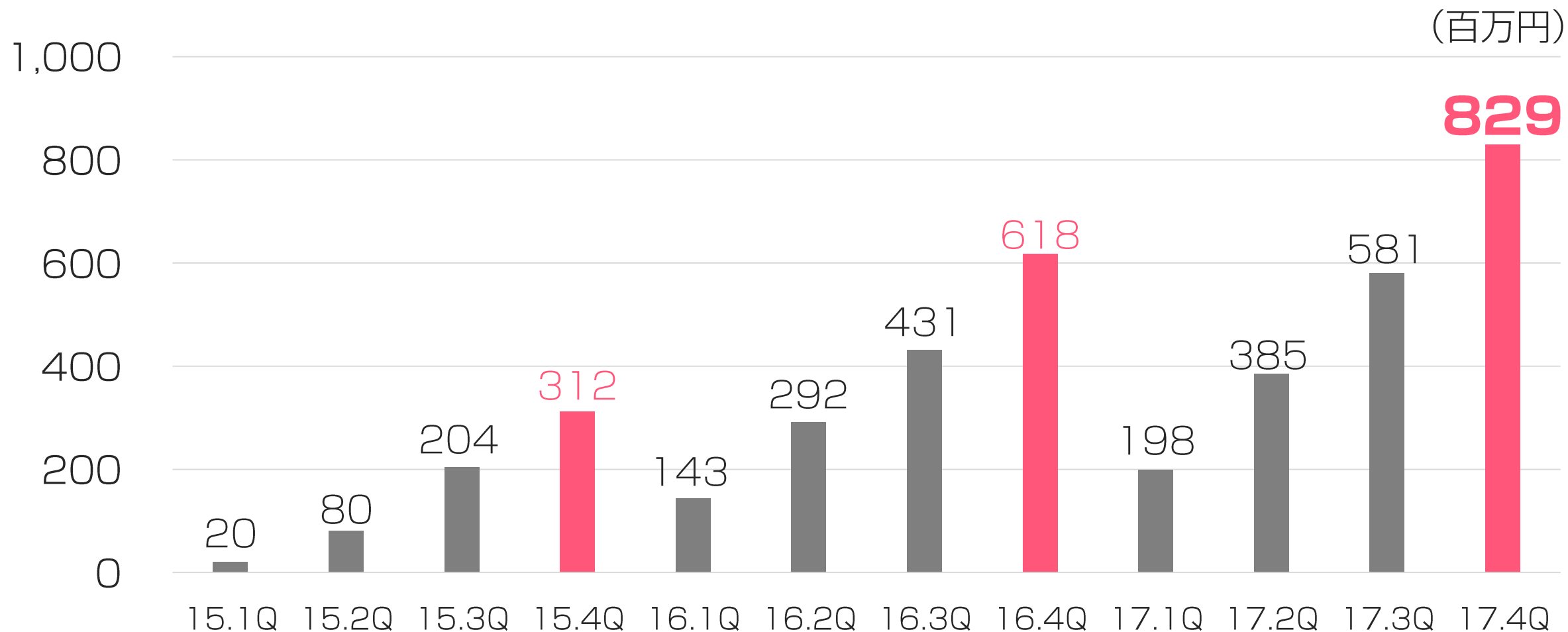
過去最高連結取扱高 前期比144%



過去最高連結売上高 前期比140%



過去最高連結營業利益 前期比134%



取扱高・売上高・営業利益いずれも過去最高

(百万円)

	16年9月期		17年9月期		前期比
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	
取扱高	27,782	—	40,116	—	144.4%
売上高	4,000	100.0%	5,634	100.0%	140.8%
売上総利益	3,321	83.0%	4,696	83.3%	141.3%
営業利益	618	15.4%	829	14.7%	134.1%
経常利益	571	14.2%	794	14.1%	139.1%
当期純利益	340	8.5%	488	8.6%	143.5%

2018年9月期よりIFRS移行予定

(百万円)

	17年9月期 日本基準		17年9月期 IFRS(※)		差異
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	
取扱高	40,116	—	40,116	—	—
売上高	5,634	100.0%	5,633	100.0%	△1
営業利益	829	14.7%	1,008	17.9%	+178
当期純利益	488	8.6%	652	11.5%	+163

※暫定値（未監査）18年9月期中にIFRS移行予定

IFRS移行により営業利益10億円を実質的に達成

(百万円)

	16年9月期	17年9月期		
		業績予想	日本基準	IFRS(※)
取扱高	27,782	35,366	40,116	40,116
売上高	4,000	6,147	5,634	5,633
営業利益	618	1,001	829	1,008
当期純利益	340	594	488	652

- ・ シェア拡大のためマーケティングコスト先行投資
- ・ 新規事業準備、M&A推進によるコスト先行

※暫定値（未監査）18年9月期中にIFRS移行予定

投資事業など成長への投資促進

	16年9月期	17年9月期	前期末増減額	(百万円)
流動資産	4,024	5,226	+1,202	
現預金	2,356	2,139	△217	
営業投資有価証券	—	1,099	+1,099	
固定資産	817	2,320	+1,515	
総資産	4,841	7,547	+2,717	
負債	2,470	4,252	+1,793	
有利子負債	331	1,400	+1,069	
純資産	2,371	3,294	+923	
自己資本	2,276	2,841	+565	
自己資本比率	47.0%	37.6%	△9.5	

投資事業を積極的に推進

業績予想

営業利益15億（149%成長）を見込む

(百万円)

	17年9月期 IFRS(※)		18年9月期 IFRS(※)		前期比
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	
取扱高	40,116	—	70,000	—	174.4%
売上収益	5,633	100.0%	7,050	100.0%	125.1%
営業利益	1,008	17.9%	1,500	21.2%	148.8%
当期純利益	652	11.5%	881	12.5%	135.1%

※暫定値（未監査）18年9月期中にIFRS移行予定

成長戦略 & トピックス

3つの柱でエアトリ事業を推進

1 プロモーション促進



2 プロダクト改良



3 商材拡充



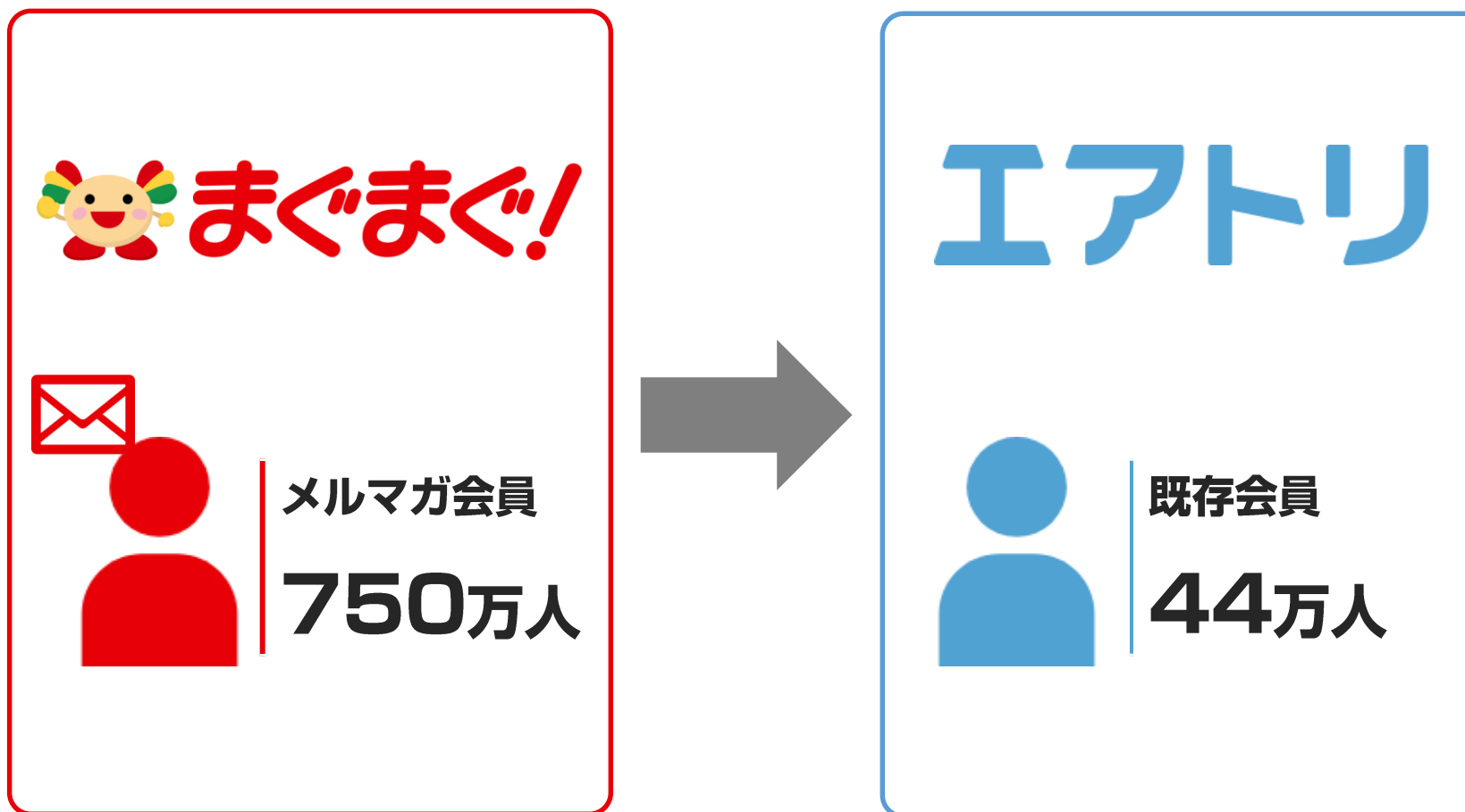
札幌・福岡・沖縄エリアにてTVCMを放映開始

会社	路線	時刻	運賃
D社	東京→大阪	09:00 - 10:20	¥ 22,600
E社	東京→大阪	09:00 - 10:20	¥ 22,600
F社	東京→大阪	12:05 - 13:30	¥ 7,860
G社	東京→大阪	12:05 - 13:30	¥ 11,970
H社	東京→大阪	12:05 - 13:30	¥ 4,360
I社	東京→大阪	13:15 - 14:35	¥ 9,450
J社	東京→大阪	15:20 - 16:40	¥ 5,680
K社	東京→大阪	16:30 - 17:50	¥ 13,790

最安値 ¥4,360

今期より **関東・関西** での放映開始予定

まぐまぐ会員取り込み エアトリ会員800万人を目指す



国内旅行など商材を拡充



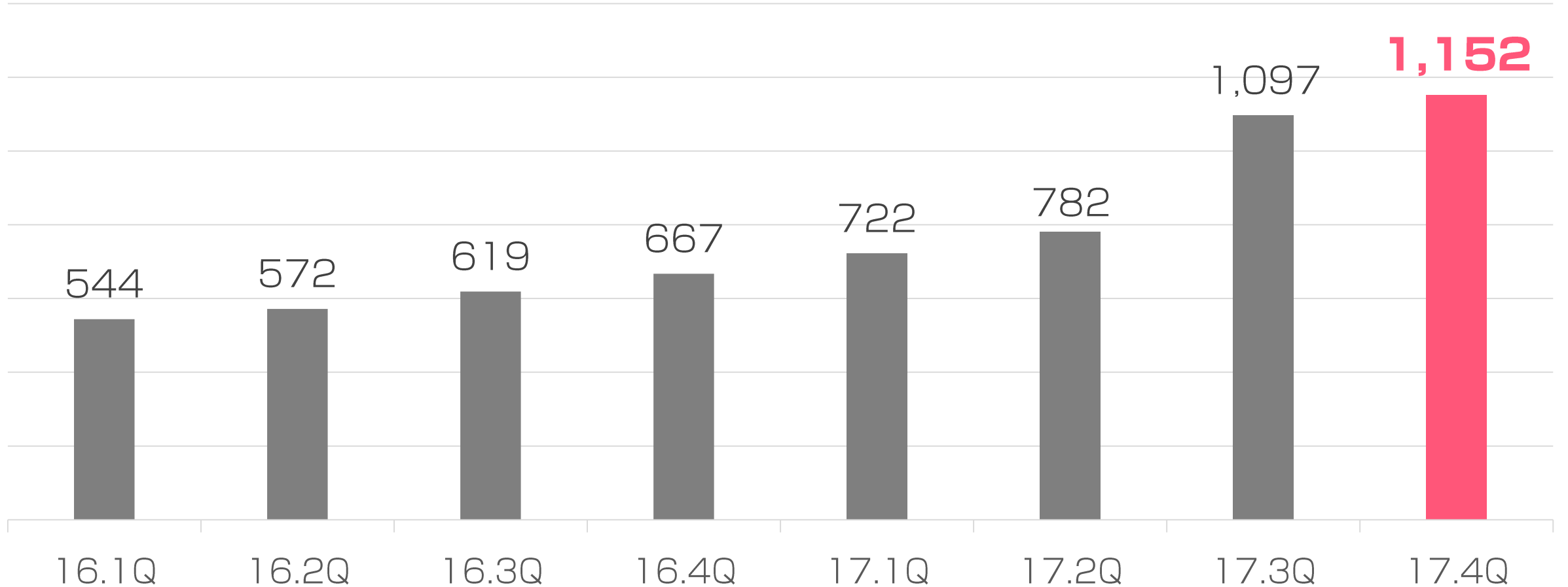
国内旅行に強みを持つエヌズ社を買収

沖縄・北海道への国内旅行商品（パッケージ商品）に強みを持つ日本航空専売認可代理店のエヌズ・エンタープライズ社を子会社化

海外航空券の取扱強化

従来からの主力商品である国内航空券に加え、今後は海外航空券の販売も強化

BTMクライアント増加によりストック収益拡大



中国No.1のCtripに続き中華系旅行会社との提携加速

提携先500社以上



理想の旅を、いちばん安く。
トラベルコ
TRAVELKO



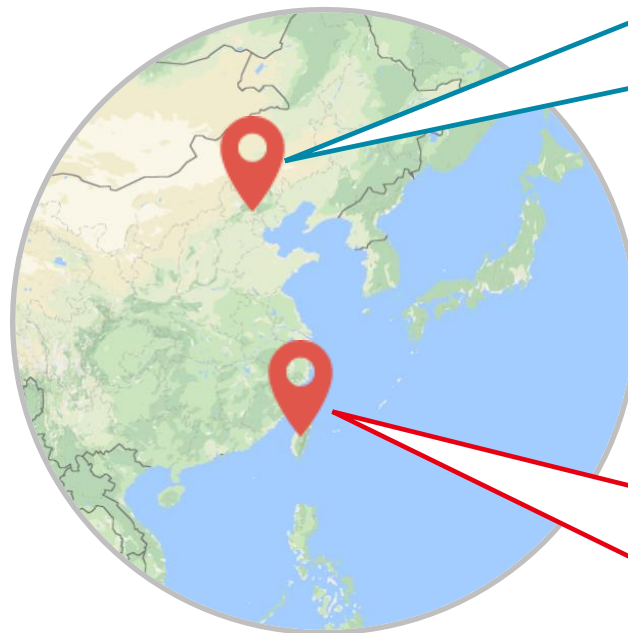
携程
etc



国内航空券



EVOLABLE ASIA



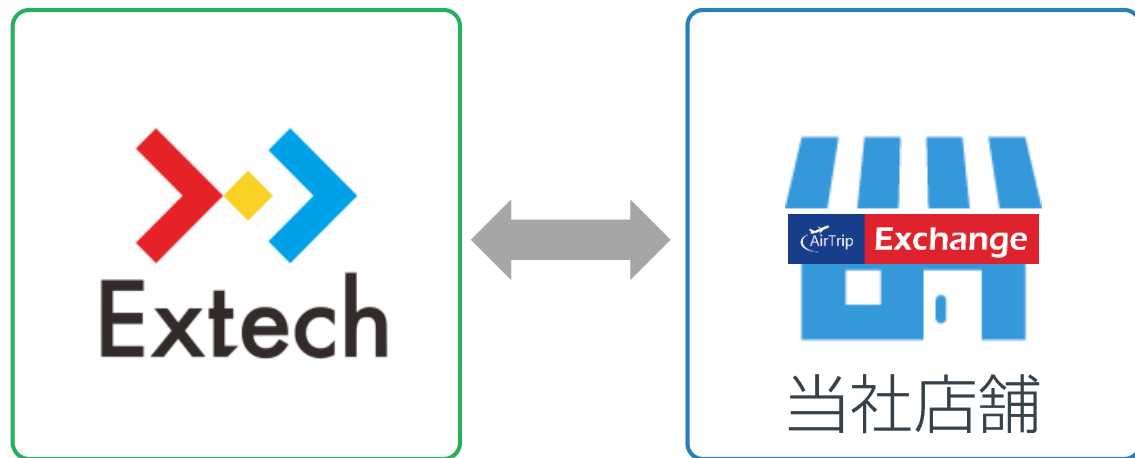
中国大手OTA
Qunarと提携



台湾大手OTA
LION TRAVELと提携

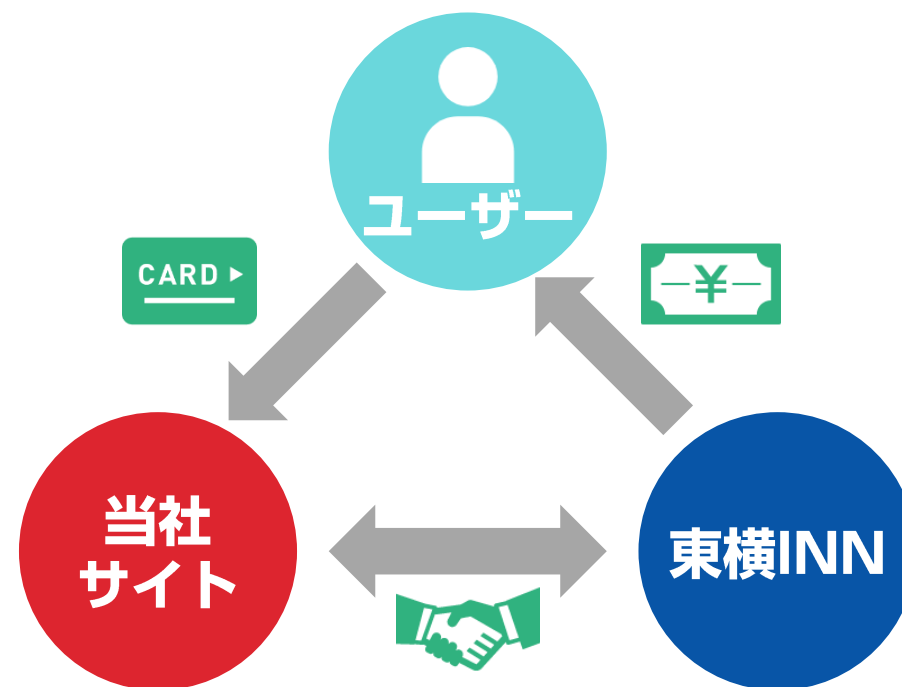


Fintech両替機設置や宿泊施設との提携など販路拡大



フィンテック外貨両替機を当社店舗へ設置

IoT機能やAIを用いたフィンテック機能を搭載した外貨両替機を開発しているエクステック社の外貨両替機を当社両替店舗へ設置



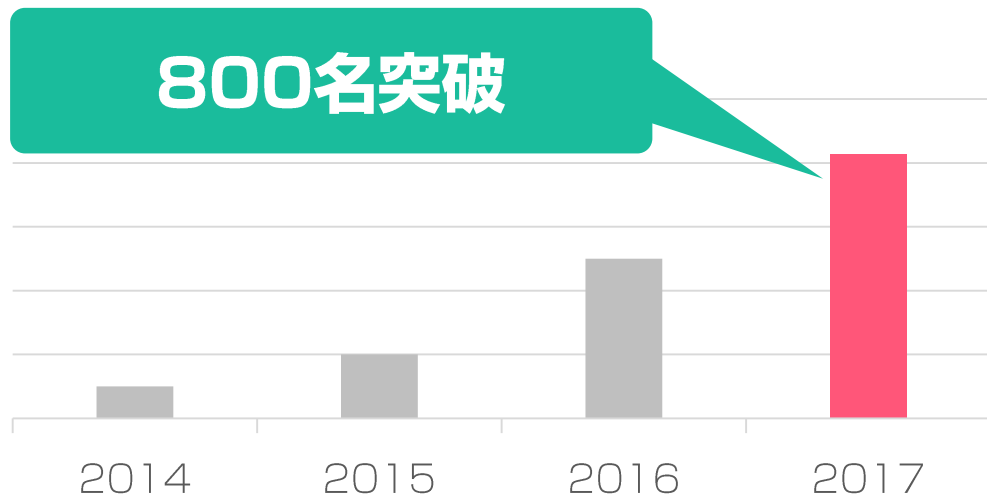
ホテルカウンターでの両替サービスで提携

訪日外国人観光客向けに、当社サイト上でクレジットカード決済を行うことで東横インのカウンターにて日本円を受取ることが可能に。

大手旅行会社との提携による販路拡大&貸出拠点増加



グループ会社含め順調に推移



新規オープン 4社

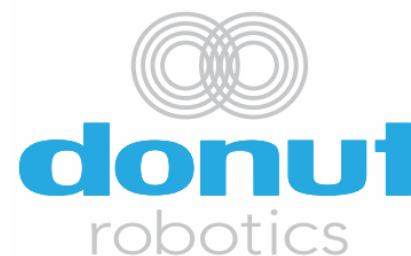
SWITCH★SMILE



エンジニア数800名突破



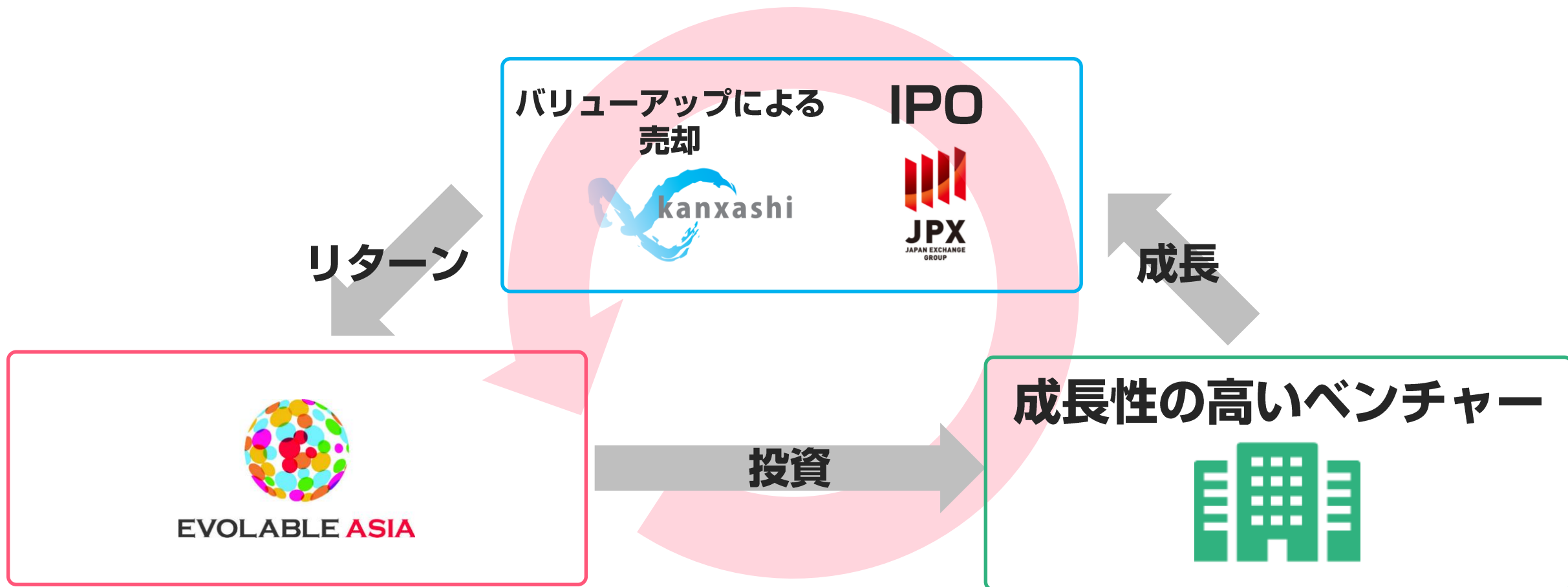
子会社である「Evolable Asia Solutions」による上流工程のエンジニア増加により当期にてエンジニア人数が800名を突破



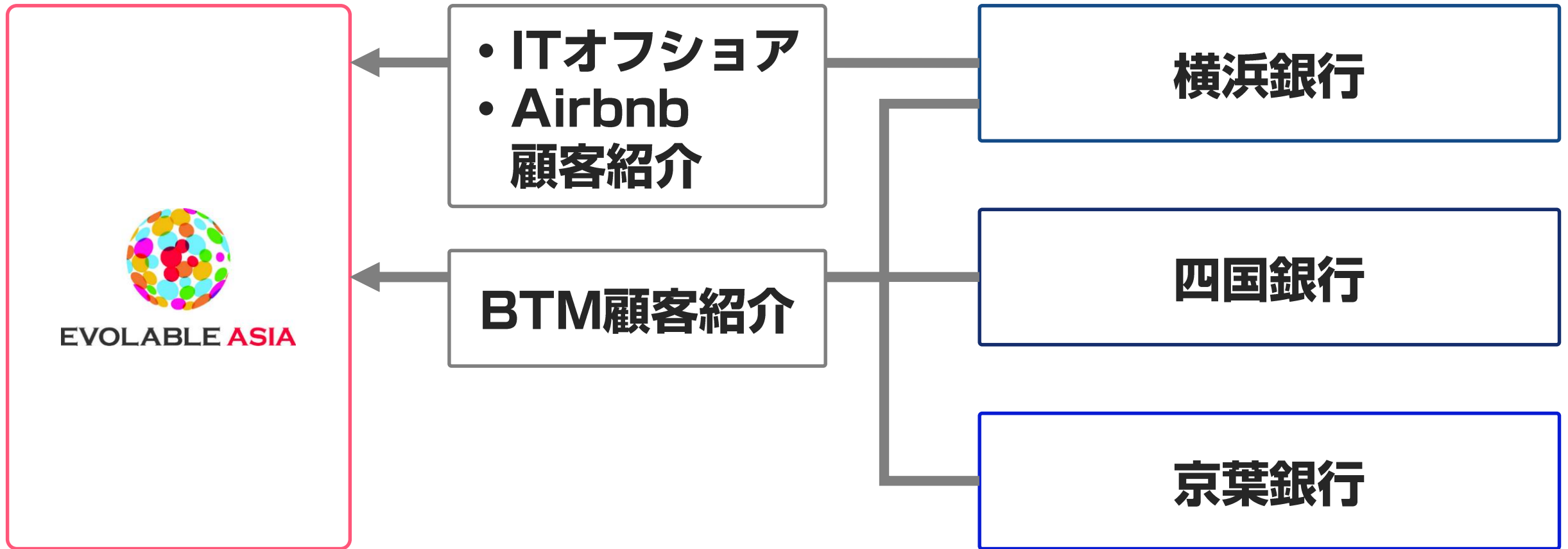
投資育成を強化 22社総投資額累計11億円



投資先企業の成長により継続的な収益獲得を見込む ～投資先にIPO予定会社複数～



法人向けサービス営業強化に向け**地銀3行**と業務提携 ～今後も地銀連携を積極的に推進～



新株予約権の条件を早期に達成し、資金調達へ

	第9回	第10回	第11回
新株予約権の発行方法	クレディ・スイス証券株式会社に対する第三者割当方式		
手取概算額	10,122百万円		
調達予定金額	2,030百万円	3,044百万円	5,053百万円
発行株数	572,200株	673,200株	841,500株
行使可能期間	24ヶ月		
発行価額合計	10,129百万円		
行使価額	3,500円	4,500円	6,000円
アップ率※1	20%	28%	33%
対発行済み株式数	3.4%	4.0%	5.0%
合計潜在希薄化率	12.4%		
本新株予約権の主な特徴	アップ率を高め設定することで希薄化を抑制		
	段階的な行使価額の設定により、新株発行が段階的に進行		
	行使価額修正条項により機動的な資金ニーズに対応可能		
	行使許可型にすることで資金調達の時期をコントロール可能		
	自己資本比率を高めることにより、財務健全性を向上		

※1：アップ率は次の算式により計算。

第9回新株予約権：(行使価額/発行決議日前日終値-1)×100 | 第10、11回新株予約権：(行使価額/前回新株予約権の行使価額-1)×100

18年9月期も引続き配当性向約20%を予定

	17年9月期	18年9月期配当予想
基準日	平成29年9月30日	平成30年9月30日
1株当たり配当金	7円	10円
配当金総額	117百万円	171百万円
効力発生日	平成29年9月30日	平成30年9月30日
配当原資	利益剰余金	利益剰余金

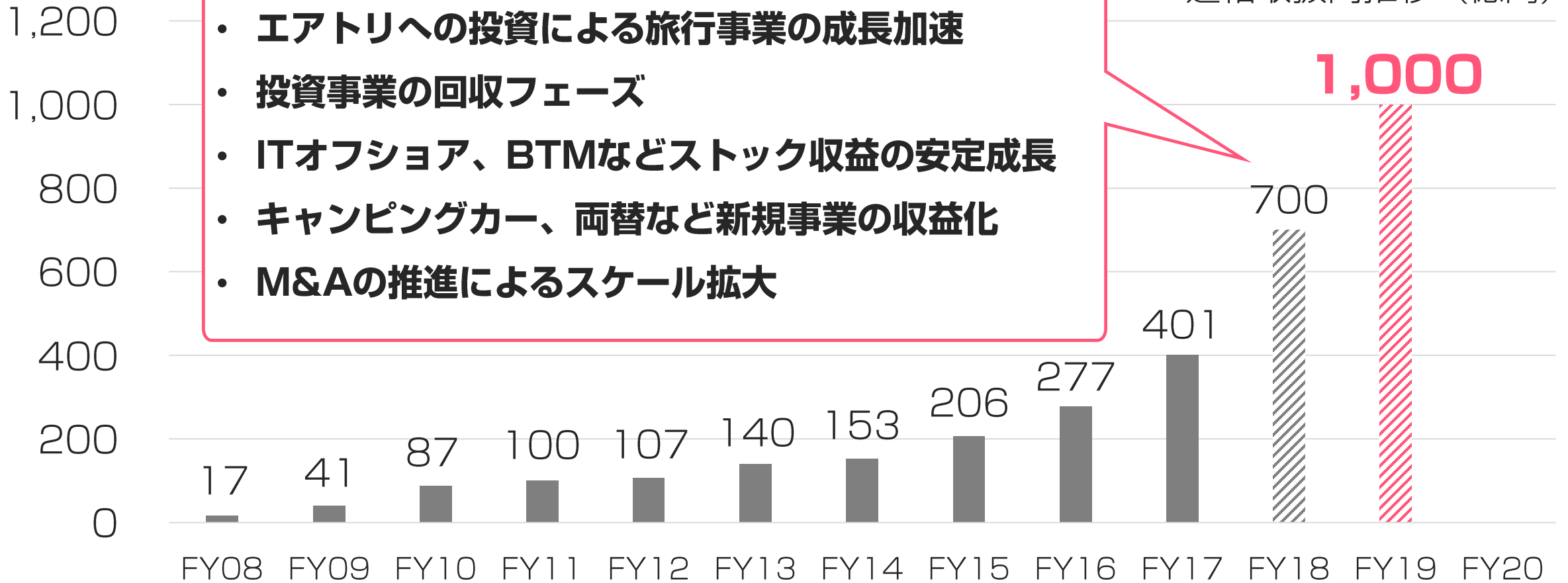
新規事業部設立により経営体制を一層強化



取扱高1,000億達成を1年前倒し

- エアトリへの投資による旅行事業の成長加速
- 投資事業の回収フェーズ
- ITオフショア、BTMなどストック収益の安定成長
- キャンピングカー、両替など新規事業の収益化
- M&Aの推進によるスケール拡大

連結取扱高推移（億円）



本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。



EVOLABLE ASIA

株式会社エボラブルアジア

〒105-6219 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORIタワー19F

TEL 03-3431-6191

<http://www.evolableasia.com>